

# 1 英語教育の推進

参考 1

## 2020年度から全面実施される国の小学校における外国語教育改革 ～新学習指導要領～

### 改革の骨子

- 小学校での「外国語活動」の低学年化(現行の5・6年生 ⇒ 3・4年生)
- 5・6年生では英語が教科化

### 津市での取り組み

#### ● 市内モデル実践校の先行実施

##### 義務教育学校 みさとの丘学園

- ◆ 新学習指導要領を先行実施  
3・4年生：年間35時間、5・6年生：年間70時間
- ◆ 1・2年生で英語活動実施  
1年生：年間18時間  
2年生：年間21時間
- ◆ 朝の10分の短時間学習
- ◆ 中学校英語の免許を持つ教員が前期課程で英語を指導
- ◆ A L Tとのチーム・ティーチング



##### 教育課程特例校 南が丘小学校

- ◆ 1年生から6年生まで教科としての英語科を実施  
1年生：年間17時間  
2～6年生：年間35時間
- ◆ 英語科の研究
  - ・ 指導方法や授業内容の研究
  - ・ 教材、教具の開発や工夫
  - ・ 中学校との連携



### 市内の小学校へ発信

#### 現 行

【小学校5・6年生】 **活動型** 年間35単位時間  
(週1コマ程度)

#### 平成30・31年度 (津市が先行実施)

【小学校3・4年生】 **活動型**

- ・ 年間35単位時間(週1コマ程度) ※30年度15単位時間
- ・ 「聞くこと」「話すこと」を中心
- ・ 外国語に慣れ親しませ、学習への動機づけ

【小学校5・6年生】 **教科型**

- ・ 年間70単位時間(週2コマ程度) ※30年度50単位時間
- ・ 段階的に「読むこと」「書くこと」の取組
- ・ 小学校で600～700語程度

2020年度 新学習指導要領の全面実施